

スタートアップ・エコシステムのグローバル化推進事業委託業務に対する質問及び回答

2025年4月4日付で委託事業者の公募を開始した「スタートアップ・エコシステムのグローバル化推進事業委託業務」の事業内容について、受付けた質問の内容及び回答を通知します。

番号	質問	回答	回答日時
1	「(1)海外スタートアップ・エコシステムの調査・連携強化」に関して 「調査は簡易なものを想定し、既存のスタートアップ・エコシステムに関するレポート等を活用したうえで、当地域の連携についての具体的な理由と可能性について示唆すること」という記載について、東海・愛知地域として連携の可能性が高いとされる連携対象国の条件はあるか。また、それらがある場合に、調査結果として得たい情報に具体的な要望はあるか。	条件はありません。	4月18日
2	「(1)海外スタートアップ・エコシステムの調査・連携強化」に関して 「連携対象国1か国につき、少なくとも5社程度が来日するようにすること(連携対象国は3か国)」という記載があるが、「(2)グローバルなピッチコンテストの開催」に係るピッチコンテストの出場者と重複があってもよいという認識でよいか。	お見込みの通り、重複しても結構です。 なお、仕様書「(2)グローバルなピッチコンテストの開催」に記載の通り、連携対象国から参加を促すスタートアップについては、コーディネーターの推薦によることができるものとしております。	4月18日
3	「(1)海外スタートアップ・エコシステムの調査・連携強化」に関して コーディネーターを配置することとあるが、コーディネーターは受託事業者の社員である必要はあるか。例えば、受託事業者グループの海外現地法人に所属する社員や、グループ外の海外スタートアップ支援機関に所属する方への再委託という形でコーディネーターを任命することも認められるか。	コーディネーターについて、外部人材への再委託等も可能であり、受託事業者の社員に限るものではありません。	4月18日
4	「(3)商談会・展示会の開催の「ウ その他」に関して 「また、追跡調査により、NDA締結や契約の締結など「新たに結ばれた取引・提携件数」を把握し、実行委員会に報告すること。」という記載について、NDAや契約の締結された事実確認まで行う必要があるか。 アンケートなどで「締結した」と回答が得られた場合にそれをカウントすることは可能か。	仕様書「5 KPI」に記載の通り、アンケート調査により把握することとしております。	4月18日
5	「(4)セッションの開催」に関して 「セッション数は20本程度を想定し」という記載があるが、「グローバルイベント2026委託業務」と連携を行う場合、当該業務に関する仕様書「5(4)ウ 国内外のスタートアップや事業会社・研究機関、投資家等のセッション」に記載されている50本程度のセッション数の内数として扱われるか。	内数とすることはできません。「グローバルイベント2026委託業務」におけるセッションとは別に、20本程度のセッションを実施してください。	4月18日